

世界中 恩師、安積75期生、同窓生数名 発行部数 三百二十部、誤字脱字、敬称略、御容赦 住所変更乞う連絡

# 七五期

## 葉書きの同級会

▼『葉書の同級会』を送付した名木昭OB66期福島県青色申告会連合会長より『二八会記念誌、全員60才をこえる頃（還暦文集）』を頂いた。66期と言えば新制中学校への最初の入学生、今の制度の安積高等学校の最初の入学生である。豪腕、野田廣投手を擁して、2年連続県大会で優勝しながら甲子園への道を断たれた年代である。男子校の青春の汗臭さがよみがえる文集で

ある。先生のアダ名の一覧表が有る。俺達は9才年下だが、重箱、野獣、トツクリ、カッポン、デンナマ、ドライ、シグマ、ホラテーン。何人覚えている？。俺達もあと8年後還暦には立派な記念誌を作るため人生を一生懸命燃焼しよう。▼皆が知っているが、口には出しにくいニュースを報告するのは辛い。渡邊佑司①渡辺技研が突然和議申請を出し、世間が驚いたのは昨年4月だった。この2月、福島地裁郡山支部は、和議開始の認可を決定した。債権者は約5割の債権をカッ

トする。人付き合いが好きで家族だから世間と付き合いなくて寂しいだろうなとずうずうしく訪問した。喜んでくれた。再起を期待す。▼上野光三③小橋川技研北中城村長、沖繩市議と共に来館。村起こしで有名な山口西会津町長に会いに来て宿泊して行った。根っからの熱海育ちの彼には、親戚も小学以来の友人も立派な旅館を営んでいるのに、よりによって私の宿を使ってくれて嬉しい。このたび沖繩福島県人会会長に就任▼鈴木一良③コマツ福島株郡山支店長就任。他に

皆から移動、転勤の通知を頂くが全員掲載仕切れなく済まない。▼前号で紹介した永山洋三⑥妻啓子平成元年からの長い闘病生活の末平成8年3月18日死去享年48才。友人の大河原浩気⑥鎌田正胤④他多数参列、遠方から故奥山（吉井）省吾⑤幸芳子、伊藤正⑤も駆け付けた。鎌田に『芳子さん豆新聞楽しみにしているから送るように』督促され奥山の供養も込めてすぐ発行▼梅津伸一①日本全業工業取締役から葉書代頂いた▼2月9日号は36号だった。間違って表示した。

無責任編集発行 郡山市熱海町熱海4の39 村田英男 FAX〇二四一九八四一二三二 求む、近況報告